

令和元年7月
発行：依田窪老人保健施設
広報編集委員会
〒386-0603
小県郡長和町古町 3365-5
TEL：0268-68-0281
FAX：0268-68-0283

いこいのリハビリで元気になろう

いこいには、理学療法士4名、作業療法士4名が勤務し、入所・通所サービス共に、リハビリを中心としたサービスを提供しています。今月は、入所部門のリハビリについてご紹介いたします。

いこいに入所された皆様へのリハビリは、まずご利用者、ご家族の望む生活をお聞きし、現在の心身状況に合わせた自宅での生活を提案させていただいています。そして、その目標達成のため、実際の生活動作の練習や認知機能、嚥下機能を高める練習等のリハビリを提供し、ご自宅で元気に過ごせるお手伝いをさせていただいています。ぜひご利用ください。

家の中や、外の段差でころばないように階段や、段差の練習ができます！



運動器具を使って、効果的に体力づくりや、全身運動ができます！



生活に必要な、床に正座する練習や、床から立ち上がる練習ができます！



立てました！

指を使った作品作りや、記憶力を高める練習が、楽しみながらできます！



おいしく食べたり、なめらかに話したりする、お口のリハビリができます！



入所時に体の状態・生活の様子・希望などを確認して、どんな目標をもってリハビリに取り組むか、ご本人と話し合います！

心身機能



生活動作



ご希望は何ですか？

目標を立てましょう！



笑顔の大切さ

介護福祉士 篠原あかね

私は、いこいに入職して一年が経ちました。二年間介護福祉士になるための勉強をしてきましたが、この一年は自身の未熟さを痛感しました。介護技術はもちろん、社会人として、人としての未熟さや、コミュニケーションの未熟さを痛感しました。職員にもご利用者にもご家族にもご迷惑をかけてしまうことがたくさんあったと思います。



毎日、業務をこなすことでいっぱい、周りを見ることもできず一時は表情もかなり陰しかったと思います。そんな私にも、ご利用者やご家族は「ありがとう」と声を掛けてくださり、「これではいけない」と思いました。

今年、私の目標の一つに「利用者とのコミュニケーションを図り、信頼関係を築くことができる。」を掲げました。笑顔で声掛けをする、声掛けの際にトーンに注意しようと、今年度のスタートと同時に意気込んで臨みました。つい先ごろ、ご利用者に「いつも笑顔でいてくれてありがとね。」と声をかけていただき、うれしくてやりがいを感じました。しかし、私はこの言葉をかけていただけるほど、その日は笑顔でいることができませんでした。どうして自分は、人と接するとき笑顔になれないのだろうか、表情が強張ってしまうのだろうかと自問自答し、もう一度気を引き締めてがんばろうと思いました。

二年目になり半年が経っても、まだまだ毎日が精一杯ですが、笑顔と優しさを大切に、ご利用者やご家族から信頼されるいこいの介護職員を目指していきたいと思えます。

初めて職場体験をしたときは緊張して何もできなかったけど、職員の方々が優しく教えてくれ、どんなことでもスムーズにできるようになりました。人と関わることが苦手で、自分の意見をあまり言うことができなかったけれど、利用者さんとた

今泉継美さん



相馬日葵さん

くさんお話をすることや、楽しく過ごすことができて良かったです。昼食の準備やお茶会の準備、レクリエーションなど初めてで戸惑ってしまっ、迷惑をおかけすることもありましたが、皆さんのサポートのおかげでいろいろな体験ができました。このような仕事してみたいと思っていたので、いこいに来ることができて良かったです。

職員の方々が優しく教えてくださったおかげで、たくさんできるようになったし、楽しい時間を過ごすことができて良かったです。お忙しい中、貴重な3日間をありがとうございました。この経験を活かして学校生活でもがんばっていきたくです。

本当にありがとうございました。

このたびは、お忙しい中私たちの職場体験学習に協力していただき、ありがとうございました。この3日間でたくさんを学びました。笑顔で相手の顔を見て話す姿や、職場の人たちの優しい気持ちに感動しました。その方に合った食事を用意したり、利用者さんたちが過ごしやすいように日々努力をしているんだと感じました。

私は、老人介護施設での仕事は、お手伝いだけをする仕事だと思っていましたが、家で自分でできることが増えてもらうように、お仕事をされているんだと知りました。職員全員で一人の利用者さんを支えているんだと感じました。

今回、職場体験で老人介護施設を選んだのは、興味があったからです。でも3日間で介護福祉士になりたいなと思いました。おばあちゃん、おじいちゃんに恩返しをして、笑顔になってもらいたいと感じました。私に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

■ 依田窪南部中学校2学年生職場体験 ■
7月2日から4日まで、依田窪南部中学校2学年生2人が、職場体験をしました。入所者といっしょにレクリエーション・作業活動に関わったり、お茶や昼食の準備・片付けなど、盛りだくさんのメニューを体験してもらいました。

熱中症・脱水症予防を目的とした

「夏期間入所はいかがですか」

今年も暑い夏がやってきました。いこいでは熱中症・脱水症予防を目的とした夏期間入所をお勧めしています。ご入所いただきますと、施設内は快適な温度となっており、こまめな水分補給や栄養バランスのとれた食事の提供、理学・作業療法士による個別リハビリ、看護師による健康チェック等、お一人おひとりにあったケアをご提供させていただきます。

夏期間入所を希望される方は、いこい(電話：68-0281)へご連絡いただくか、担当のケアマネージャーさんにご相談ください。

